

# 沖退教だより

## 第22号

### 連帯 平和 親睦

沖縄県退職教職員会

会長 仲村勝彦

〒900-0015

那覇市久茂地3-9-23

教育会館内

☎ (098) 867-0161 (代)

FAX 098-863-2026

# 賀正

会員の皆さん、新年明けましておめでとうございます。新しい年が皆さんのご家族にとって良い年になりますようにお祈りいたします。

昨年は1月の名護市長選挙から始まり、県知事選挙、衆議院解散総選挙と重要な選挙が続きました。

これら一連の選挙では従来の保革対決選挙から沖縄のアイデンティティを重視し、

## オール沖縄を堅持し

### 辺野古新基地阻止を

保革を乗り越えたオール沖縄の選挙戦を展開し、「県外移設」の公約を投げ捨てて、県民を裏切った仲井真前知事、自民党衆議院議員4人組を全て破った胸のすくような選挙結果となりました。

選挙戦にあたって本会は、各支部がしっかりと組織を固めつつ、各地域でも中心的役割を担いながら必死になって取り組んできました。

しかし、安倍政権は沖縄における選挙結果を完全に無視し、新基地建設作業を暴力的に強引に押し進め、海上やシユワブゲート前で抗議行動をしている市民にけが人が続出

しています。

今年が辺野古問題をめぐる最後の山場となりそうです。沖縄の自治権・自立権・民主主義を確立するために、「オール沖縄」体制を堅持し、翁長新知事・稲嶺名護市長を支援、新基地建設阻止の為に頑張ってくださいよう。

県知事選挙、辺野古の取り組みに対し北海道をはじめ日退教各単会から多くの励ましをいただいたことに感謝しています。日退教西澤清会長からも「沖縄を全国の課題に」との力強い言葉をいただいています。

#### 女性部 新春の集い

日時：2月27日(金)

受付：11:30~

開始：12:00~14:30

場所：八汐荘3階ホール

電話：098-867-1760

会費：1000円

## 日退教・大阪退教 沖繩と交流 辺野古・高江とも連帯

### 日退教

日退教は昨年9月28日から30日にかけて、第5次沖繩交流団37人を派遣しました。1日目の開会行事の中では、全国の仲間たちから寄せられたカンパ金が沖繩退教に手交され、静岡退教からもカンパがありました。

合同学習会には沖繩側からの20人も加わり、講師の伊波義安さん（沖繩・生物多様性（BD）ネット共同代表 沖繩高退教会員）による「普天

間・辺野古・高江をとおして・・・沖繩の米軍基地と平和について考える」との講演を聴き、沖繩の現状について学習を深めました。

2日目のフィールドワークでは、総合案内役を高退教会長の喜友名稔さんが担い、嘉数高台では石川元平さん、嘉手納では有銘政夫さん、キヤンプハンセンでは金武町議の仲間政治さん、辺野古では安次富浩さんの協力をいただき、カンパ金の手交もありました。親睦交流会では、本会



ゲート前テント小屋で挨拶する  
日退教竹田事務局長

の上里愛さんの琉舞を観賞しながら、各人が沖繩交流の感想を述べ合いました。3日目はオプション参加で、高江への連帯行動もありました。日退教から高江へのカンパも手交されました。

### 大阪退教

大阪府退教「憲法9条を誇りにする会」の第5回・沖繩フィールドワーク（辺野古・高江・普天間への旅）も10月29日から31日まで行われました。



テント村で交流をした  
大阪退教の参加者

1日目の29日は辺野古のテント村、シュワブゲート前で連帯・激励行動をし、夕方は宿泊先のホテル（かりゆしグループを利用）で安次富浩さん、伊佐真次さんを招いて「辺野古・高江の闘いの現状」について話を聞きました。交流会の場では大阪退教の皆さんが心をこめて作成した激布が辺野古・高江に贈られ、辺野古・高江・沖退教・高退教へのカンパも手交されました。2日目は高江で座り込みに参加した後、読谷村にある「艦砲ぬ喰えーぬくさー」碑に向かい、碑の前では本会の有銘政夫さんが設立の経緯や歌詞の内容についても解説をし、参加者全員で合唱をしました。普天間のゲート前では、オスプレイ配備に抗議しフェンス沿いにリボンやテープで抗議の意思表示をしている現場を車内から見学しました。

衆院  
選挙

# 揺るがぬ民意 新基地NO!

知事  
選挙

自民党候補を撃破



翁長さん勝利のために15000人が集まったセルラースタジアム

翁長新知事が誕生

11月16日投開票の県知事選挙に向けて私達は、「県外移設」の公約を投げ捨てて県民を裏切った仲井真前知事を「何としても知事の座から引きずり下ろす」との煮えたぎる思いで選挙戦に臨みました。結果は翁長さんが前知事に10万票の大差をつけて圧勝しました。

本会は9月19日付で「沖退教だより」号外を発行し全会員に取り組みを訴えました。また、県知事選及び辺野古新基地建設阻止の為の任意カンパもお願いし寄せられたカンパは各支部の活動に充てられました。

翁長氏 236,608票  
仲井間氏 261,076票

### 衆議院選挙の結果

1区	赤嶺氏 57,935	3区	玉城氏 89,110
	国場氏 53,241		比嘉氏 59,491
	下地氏 34,328		
2区	照屋氏 85,781	4区	仲里氏 71,227
	宮崎氏 52,156		西銘氏 65,838

12月14日、安倍首相による突然の「大義なき解散」による衆議院選挙が行われました。私達は「裏切り者自民党国会議員4人を一掃する」との強い思いをもって、各選挙区で選挙戦を繰り広げ、目標通り大差をつけて4人を撃破しました。

この選挙でも「辺野古新基地建設NO」の揺るがない県民の意思が示されました。

# 辺野古問題 終盤の山場

## ゲート前への参加を

辺野古新基地建設をめぐる動きが終盤の大きな山場を迎えています。各選挙で新基地建設反対の民意がはっきりと示されているにもかかわらず、安倍政権は沖繩の民意を全く無視してなりふり構わず強引に作業を進めています。工事を止めさせるにはより多くの力が必要になっていきます。健康状態を考えながら、都合のよい日、都合のよい時間帯で出来るだけ多くの皆さんの参加をお願いしたいと思います。

**本会の行動参加は**

**延べ2000人超**

本会は7月の第3回理事会で各支部からの動員でゲート前行動に参加することを確認しました。工事が強行された昨年7月から現在まで、仲村会長を中心に各支部からほぼ毎日参加があり、本会会員のゲート前行動への参加者は延べ2000人を超えています。



ゲート前行動に参加する本会の皆さん



先日の第4回理事会でも日米両政府が断念するまで今の体制で継続して行動に参加することを確認しました。

### 日退教交流集会

仲宗根さんが九プロ代表

喜友名さんが特別報告

日退教の組織活動交流集会が昨年の10月17日に東京のラポール日共済で開催されました。この集会で本会の仲宗根寛勇さんが九州ブロックを代表して、中退教が発行し

仲宗根さん



喜友名さん



た「戦前・戦中・戦後手記」を中心としたレポート報告を行いました。また、全体会の場では高退教の喜友名稔さんが、辺野古や普天間での闘いを中心に沖繩からの特別報告を行いました。

全体会では沖繩の県知事選挙に関する特別決議もなされ、沖繩問題が中心となった集会となりました。

### 屋良朝苗顕彰事業

への協力を

屋良朝苗顕彰事業推進期成会(会長 山内徳信)より「一口¥3,000以上募金」への協力願いがあります。沖共済退職互助部から協力要請についての趣旨等詳しい資料も添えて各会員の皆さんに届けられています。本会としても募金への協力を重ねてお願い致します。